

生産資材購買事業

◎消費者や市場のニーズに応じた生産・販売体制の構築による販売力の強化と、主要農産物の「JAみちのく村山ブランド」の確立

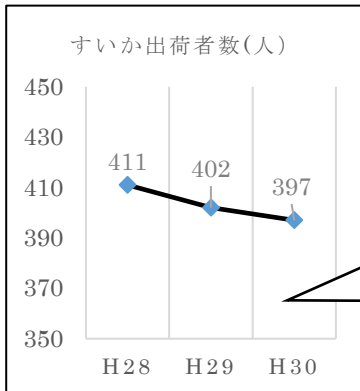


◎トップセールスによる販売促進の強化



◎園地巡回、目揃い会などによる品質管理

さくらんぼ



施設利用で
労力軽減と
規模拡大

生産者数は減少でも「出荷量 100 万ケース」の生産数量は維持

◆選果施設の再編整備

- ◎集荷体制の整備による、産地育成の強化
- ◎契約取引や産直販売の拡大による、生産者所得の安定化



果実選果施設（平成 30 年能力向上事業導入）

すいか



◆東部すいか選果施設
【大玉すいか】
・年間取扱量 60 万ケース
（平成 28 年再編整備事業導入）



◆西部すいか選果施設
【大玉すいか】
・年間取扱量 50 万ケース
【小玉すいか】
・年間取扱量 5 万ケース
（平成 29 年再編整備事業導入）

◆カントリーエレベーター・育苗センター施設を利活用

- ・健苗による生産の安定
- ・籾の搬入、調製、出荷労力の軽減
- ・安定生産、高品質管理

↓規模拡大

新品種を含む品種構成（作期分散による品質の維持）→

農業所得増大



大石田カントリーエレベーター

◎新品種への取り組みを含め「売れる米づくり」の推進
◎非主食用米への取り組みによる水田機能の維持

米

自己改革の取り組み JAみちのく村山

先駆けて取り組んだ自己改革！ これからも進めてまいります

今、私たちは「協同の力、今こそ、地域の礎（いしづえ）に」をスローガンとして、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の三つの目標を掲げ、JAみちのく村山管内の農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

これからも組合員皆さんの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

- ◎貯金キャンペーンや年金口座の推進による、生活メインバンクとしての機能強化
- ◎お客様のニーズとライフスタイルに応じた提案型営業
- ◎農家のメインバンクとして、担い手農家の資金需要や農業関連資金に対応した情報を提供
- ◎相談機能の強化（各種相談会の開催）
- ◎「3Q 訪問活動」による安心チェックと、生命共済・建物共済・自動車共済契約の保全
- ◎支店統廃合にともなう「オープン出納機」の導入



「大石田支店」オープン（平成 19 年 1 月）

「オープン出納機」とは？

金融機関で、現金の入出金の処理を窓口や営業の担当者が一人で行えるようにする設備。「出納担当者」を介して現金を出し入れする必要がなくなり、省力化・省スペース化、業務の負担の軽減につながっています。

農業直送大型規格の導入

水稻除草剤の超大型規格とメーカー直送による大幅なコスト低減対策

- （例）①アッパレ Z1 キロ粒剤 50kg（5ha）
（1kg 換算で 2,322 円程度）
②シリウスエグザ 1 キロ粒剤 30kg（3ha）
（1kg 換算で 2,130 円程度）

※25%～30%程度のコスト削減効果

水稻基肥・追肥銘柄の値下げ

17 銘柄を 6 銘柄に集約し 1～3 割程度の値下げ

- （例）①やまがた基肥一発 200 20kg
②化成肥料 14-18-14 20kg

※高度化成について取扱銘柄を大幅に集約、受注・購入方法の見直しを実施

各種の生産者支援対策

低価格販売

- 肥料 肥料大口農家対策
肥料担い手直送対策
肥料大規模農家対策

- 農薬 農薬大口対策
農薬担い手生産組織対策

（最大 5%奨励）



メーカー参加による農業の説明会

県内JAの中で先駆けて、
17 支店を 4 支店へ統廃合

各支店の統廃合

生産資材購買事業

農家組合員の所得増大・農業生産の拡大①

農家組合員の所得増大・農業生産の拡大②（車両・機械）



子会社「(株)みちのくサービス」事業

【自動車部】

◎新型・中古自動車の情報を、お客様のニーズに合わせて的確に提供

◎お客様から「選ばれる」店舗・スタッフ・商品づくり

【農業機械部】

◎お客様への訪問活動の充実

◎新型・中古・低コスト農業機械や補助事業関連情報の提供

【石油部】

◎専門知識とプロ意識により、地域密着型サービスの実現

◎お客様との接点を強化

【その他】

◎さなぶりやJAまつり、収穫祭等でのイベント参加による地域活性化

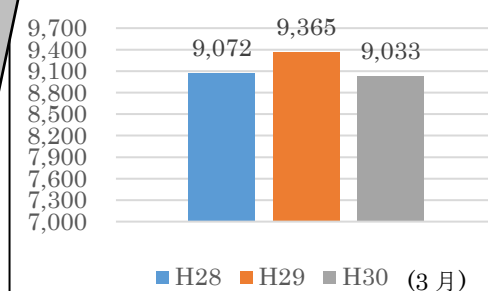


東北でも有数の肥育牛産地！



肥育頭数は約9千頭を維持！

肥育頭数



宝栄牧場入牧式



尾花沢牛肉まつり

- ◎商流宣伝によるブランドの確立
- ◎牛肉まつりなどのイベントの開催と有利販売
- ◎研修会による飼養技術の向上と高品質化
- ◎共進会の参加・開催による飼養管理技術の向上
- ◎繁殖雌牛の増頭による、生産基盤の整備支援
- ◎飼料用米の利用による、飼料供給体制の整備
- ◎出荷した牛ごとに「生産履歴書」をつけ、生産者情報や与えた飼料の内容を表示（安全・安心の取り組み）

畜産農家の所得増大！



共進会の開催

◎安心・安全な食料品の提供（食材宅配・学校給食）



◎道の駅での直売やイベントの開催



◎運営委員会や地区別座談会による組合員の意思反映

◎健康で豊かな暮らしの応援（健康サロン設置、シロアリ駆除、ハウスクリーニング等）



◎カーブミラーの寄贈や交通安全教室の開催



◎地域の女性や青年農業者に対する組合員への加入促進



◎企画旅行を通じた地域住民の活性化と交流



◎地域の祭りへの参加



◎次世代の子供たちへの食農・食育活動



◎ふるさと納税の返礼品など、行政と連携した特産品の提案



◎子育て支援事業への取り組み

地域の活性化への取り組み